

マーラーの大人気曲、交響曲第5番と一昨年、大好評を博した「いにしへの道」の豪華組み合わせ

大阪交響楽団 名曲セレクション2017

指揮:寺岡 清高 (大阪交響楽団常任指揮者)

Program

ドヴォルザーク:「スラヴ舞曲」第1集より第1番 作品46-1

八木澤教司:「いにしへの道~崇高なる紀伊の大自然を讃えて~」

田辺市合併10周年記念委囀曲

マーラー:交響曲第5番嬰ハ短調



(C)The Symphony Hall



(C)飯島 隆

3/12(日)開演 15:30

入場料 2000円(全席指定)

紀南文化会館大ホール

~宝くじの助成による特別料金になっております~

未就学児の入場はご遠慮願います。

チケット発売所

紀南文化会館、田辺市教育委員会 文化振興課(市民総合センター3F)、プレジール、上富田文化会館
龍神市民センター、本宮教育事務所、みなべ町中央公民館、中辺路コミュニティセンター、大塔総合文化会館
白浜町教育委員会、日置川拠点公民館、周参見公民館

●遠方の方はチケットの予約も行ってありますので田辺市教育委員会、文化振興課(0739-26-9943)までお問い合わせ下さい。

主催:田辺市、田辺市教育委員会

問い合わせ:田辺教育委員会 文化振興課 TEL0739-26-9943 和歌山県田辺市高雄1丁目23-1

紀南文化会館 TEL 0739-25-3033

<http://www.city.tanabe.lg.jp/bunshin/event/index.html>



大阪交響楽団名曲セレクション2017



(C):飯島隆

寺岡清高(指揮)

早稲田大学第一文学部卒業。桐朋学園大学を経てウィーン国立音楽大学指揮科に学ぶ。97年、イタリア・シエナのキジアーナ音楽院よりフランコ・フェラーラ大賞を授与され、1年間ロンドン・コヴェントガーデン、ミュンヘン・フィル等で研鑽を重ねる。2000年、ミロプーロス国際指揮者コンクール優勝。これまでにフェニーチェ歌劇場管、サンクト・ペテルブルグ・フィル、ウィーン室内管を始め、ヨーロッパ各国のオーケストラへ客演している。

近年はイタリア・パドヴァ管弦楽団、フランス国立ロワール交響楽団、ブラジル・ポルトアレグレ交響楽団等に客演。2007年4月にはイギリス室内管弦楽団を指揮してロンドンデビューを飾った他、同7月には急病のネーメ・ヤルヴィ氏に代わりラトヴィア国立交響楽団を指揮して、エストニアのオイストラフ音楽祭閉幕演奏会を成功に導いた。

大阪交響楽団とは、2004年1月の正指揮者就任以来緊密な関係が続いている。2011年4月、同楽団常任指揮者に就任。ウィーン在住。

大阪交響楽団

1980年創立。永久名誉楽団代表・敷島博子が『聴くものも、演奏するものも満足できる音楽を』を提唱。いつも聴衆を“熱く”感動させるその演奏は、「魂の叫び」「情熱の音」であると評されている。2010年4月に楽団名を「大阪交響楽団」と改称。2012年4月に支援組織と楽団を統合し、一般社団法人大阪交響楽団となった。

2015年4月には二宮光由が楽団長・インテンドントに就任。さらに2016年4月からは、日本楽壇最長老の外山雄三がミュージック・アドバイザーに就任、常任指揮者の寺岡清高氏(2000年ミロプーロス国際指揮者コンクール優勝)の両指揮者陣のもと、さらなる楽団の飛躍が期待されている。

楽団公式ホームページ(<http://.sym.jp>) (2016年4月現在)



(C):飯島隆

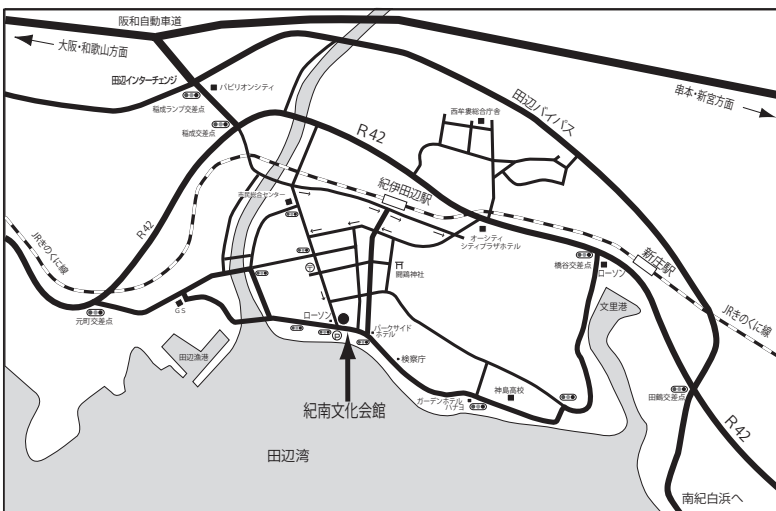
八木澤教司(作曲)

武蔵野音楽大学卒業、同大学大学院修士課程修了。吹奏楽曲の代表作は日本のみならずアメリカ、ヨーロッパ、アジア諸国、南米でも幅広く親しまれ、各国の教育機関から招聘され客演指揮、講習会などを行っている。国内においては国民体育大会、全国植樹祭、全国高等学校総合体育大会の式典音楽を担当する他、各種コンクールの審査、講演、音楽雑誌での執筆など幅広い活動を展開している。一方、合唱曲として手がけた《あすという日が》は“希望の歌”“東日本大震災復興シンボル曲”と称され、2011年第62回NHK紅白歌合戦において夏川りみ、秋川雅史の両氏によって熱唱された。

第21回日本管打・吹奏楽アカデミー賞[作・編曲部門](2011年)受賞、平成23年度JBA下谷奨励賞を受賞。現在、尚美ミュージックカレッジ専門学校講師。



会場へのアクセス



電車で……新大阪駅からJR紀勢本線(きのくに線)にて紀伊田辺駅下車(特急で約2時間)

車で……松原JCT(大阪)から阪和自動車道
終点・南紀田辺インターチェンジ。

飛行機で……東京(羽田)→南紀白浜空港 約60分

・南紀白浜空港より、
バスまたはタクシーでJR白浜駅へ。

・JR白浜駅より、

バスまたは電車でJR紀伊田辺駅へ。

会館前駐車場は開演前後は混雑する場合がありますので余裕を持ってお越しください。

遠方の方はチケットの郵送も行っておりますので田辺市教育委員会、文化振興課(0739-26-9943)までお問い合わせ下さい。

託児所開設!

対象年齢0才～3才

締め切り: 2月25日

申込み、お問い合わせは田辺市教育委員会文化振興課 (tel)0739-26-9943) まで

場所: 紀南文化会館3階 保育料: 1000円

要予約

協力: 南紀こどもステーション